



みどり会「家族の当事者研究」のお誘い

～ 11月の当事者研究会の窓から ～

みどり会が主催する「家族の当事者研究」の勉強会とサロンでは、毎月有志が集まって勉強会と研究の時間を持っています。

今後の予定については、「家族の当事者研究のお誘い」チラシをご覧ください。

2016年11月12日(土)15:30-17:00 のべてるの勉強会では、「みなみ風」で、8名が集い、「べてるの家」のDVDを鑑賞しました。

DVD鑑賞の後、参加者で感想を述べ合いましたが、メンバーの中で協力していく考え方や、SSTによって実際の対処方法を練習していく様子が参考になりました。

2016年11月19日(土)13:30-15:30 のサロンみどりⅡでは、「南区地域福祉交流ラウンジ」で、5名が集い、その中の2名の方の困り事について、対処方法を研究しました。べてるで研究されている「なつひさお」・・・な:悩んでいるとき、つ:疲れているとき、ひ:ひまなとき、さ:さみしい時、お:お金がないとき・お腹がすいたとき・お薬を飲み忘れたとき、が参考になるのではという意見や、かまって欲しい・大事にして欲しいという気持ちがあるので、良く話を聞いてあげたらどうかなどの意見が出されました。

引き続き研究を続けていきたいと思えます。

参考リンク:

社会福祉法人 浦河べてるの家 <http://www.urakawa-bethel.or.jp/>

